

海業の事業計画骨子【神奈川県逗子市 小坪漁港】 ①

1. 現状と課題

【地域・水産業の現状と課題】

- 神奈川県逗子市の西部に位置する、相模湾に面した市内唯一の漁港。鎌倉時代から続く歴史を持つ。
- 民間会社が昭和40年代に行った公有水面埋立に伴い漁業船揚場が造成されたことにより、**漁港区域内に複数のマリーナを有している。**
- ワカメやシラス、カツオ、アジ**などが水揚げされるが、磯焼けの影響等により全体的な水揚げ量は減少している。
- 市全体の産業規模に対する**水産業の規模は小さく、食料品製造加工、卸売、小売、宿泊飲食サービス（観光）**は、市外からの調達が多い。

【海業を取り組むにあたっての背景】

- 漁業者の高齢化や魚価低迷、水産資源減少などの問題が深刻化しており、**漁業と観光による賑わいづくりによる活性化が求められている。**また、漁港施設の老朽化や、維持管理体制の更新について、**民間企業との連携が求められている。**
- 漁業者の中には既に**他事業に取り組む者も見られる。**
- 大都市圏近郊に位置し、また、近隣に鎌倉・江の島等の観光地があり、**周辺観光客の流入を見込める立地にある。**
- 令和3年度より、漁業体験イベント、船上直売会、遊漁船クルーズなどの試行的な取組を実施。また、同12月より、小坪漁港を取り巻く現状や課題、将来に向けた展望を共有するため、「**小坪漁港海面利用事業者意見交換会**」を実施。

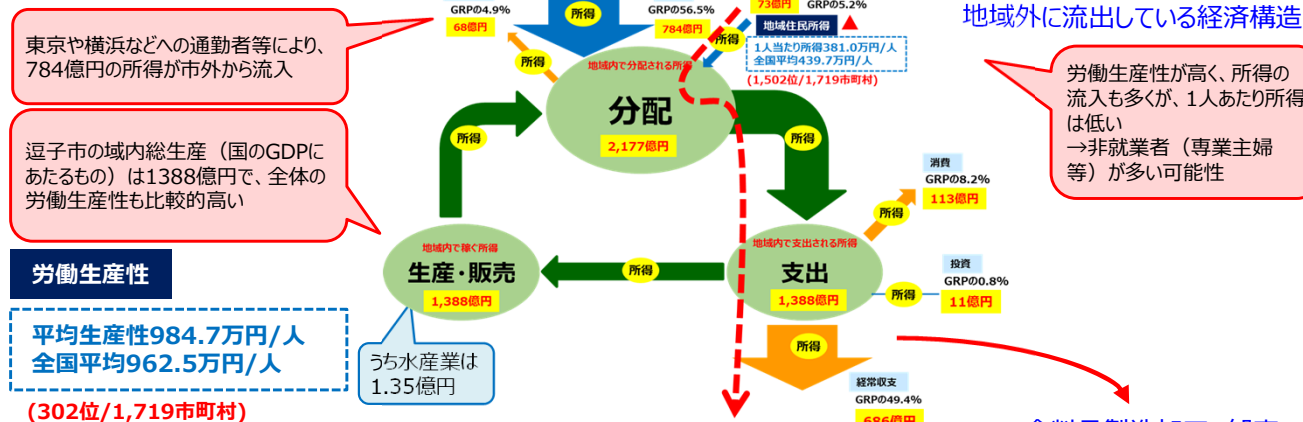


■ 漁港全体図

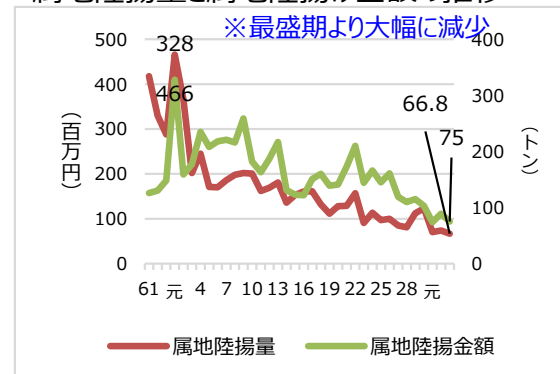


※リビエラ逗子マリーナ…ヨットハーバー、ホテル、レストラン、屋内外イベント会場、リゾートマンション、テニスコートを有するリゾート施設。

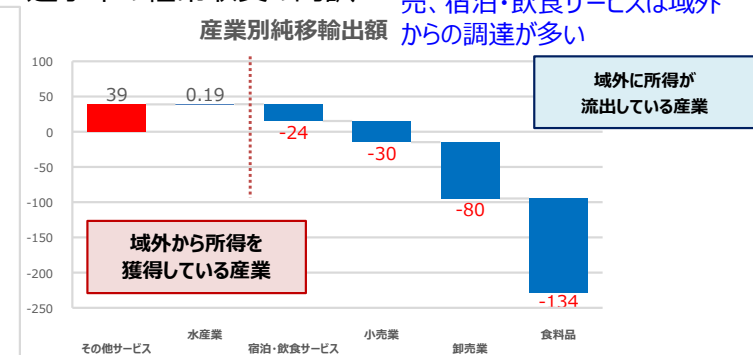
■ 逗子市の所得循環構造



■ 属陸揚量と属陸揚げ金額の推移



■ 逗子市の経常収支の内訳



2. 検討体制

R3.12~R5.3

小坪漁港海面利用事業者
意見交換会

R5.11~

小坪漁港の海業振興に
関する検討準備会

メンバー：小坪漁業協同組合、株式会社小坪マリーナ、株式会社リビエラリゾート、逗子市

意見交換会メンバーに加え、逗子市商工会、小坪商栄会、逗子市観光協会が参加

海業の事業計画骨子【神奈川県逗子市 小坪漁港】 ②

3. 海業の方針

小坪漁港は小規模ながら大都市に近く、隣地に観光レジャー施設が立地していることから、**漁業プラスアルファの事業に取組み、所得の拡大を図る⇒「漁師が主役」の海業振興**

○地理的特性を生かす

- ・大都市との近接性、周辺の観光集客等の活用（逗子海岸、鎌倉、葉山、江の島等との連携・回遊）
- ・小坪漁港ならではの魅力、特性の活用（大都市近郊で稀有な漁村景観、歴史、文化等）

○漁業者の新たなチャレンジを促す

- ・漁港施設、エリアの有効活用（規制緩和等の効果的活用）
- ・漁業者の新規事業ニーズへの対応（小坪ならではの新規事業）

○小坪漁港の持続的な成長・発展につなげる

- ・養殖等の推進、磯焼け対策等による漁獲量の安定化 ・次代に向けた環境教育

4. 海業の具体的な取組・実施主体（案）・期待される効果

1. 複合的空間整備事業（所有：市、整備・運営：PFI等を活用した民間事業者）

小坪漁港施設内に、海業関連事業を実施する空間的整備を行う。防波堤の延伸のほか、景観・案内板、多目的広場、駐車場、災害対策施設、複合施設（観光案内所、加工設備、事務所、多目的室等）を整備する。

⇒観光客の増加、漁港周辺の安全性強化、小坪漁港の認知度向上、市内の雇用拡大 等

2. 漁業者による水産品の加工・販売、飲食提供活性化事業（漁業者及び既存事業者）

1.の複合的施設内に加工設備や多目的広場（キッチンカースペース、屋台等）を整備・確保することにより、現状で加工設備や販売設備を持たない漁業者が、新たに加工・販売ビジネスに参入できるようにする。

⇒観光客の増加、小坪漁港の認知度向上、市民の雇用拡大

3. 海上タクシー事業（漁業者（船舶所有者））

漁業者が漁業活動をしていない時間帯に、漁船や漁港施設を活用し、周辺観光地（逗子海岸、江の島、葉山等）と小坪漁港を結ぶ海上タクシー（漁師タクシー）を運航することで観光客を呼び込む。

⇒小坪漁港の認知度向上、利用をきっかけとした小坪漁港への立ち寄り増・滞在時間拡大

4. 小坪エリアの資源を生かした体験観光・教育事業（小坪漁業協同組合、地域住民、民間事業者）

観光客や、子ども（学校等）を対象に、漁業体験や加工体験、海洋環境（循環共生）、小坪の歴史や文化などを題材とした体験観光・教育コンテンツを造成し、漁港関係者や地元住民等がガイド役となって非日常の体験を提供することで、所得向上及び小坪海浜地域の活性化につなげる。

⇒小坪漁港の認知度向上、住民の愛着・誇りの醸成、地域のイメージ向上、漁業への理解促進

5. 小坪エリアの交通結節拠点化事業（駐車場、交通案内）（民間事業者（施設運営者））

1.の施設整備により、観光客向け他の駐車場、観光案内、海上タクシー乗り場等を一体的に整備することで、収益を確保しながら、観光客の滞在時間拡大を促し、地域経済の活性化を図る。

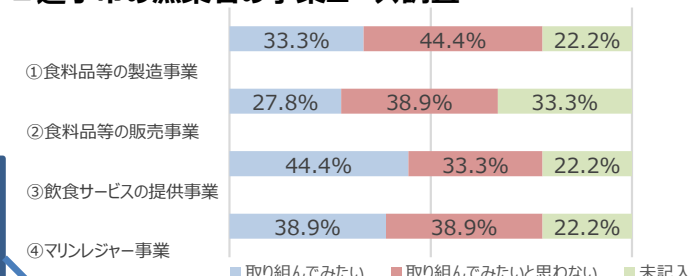
⇒小坪漁港の認知度向上、住民の愛着・誇りの醸成、地域のイメージ向上、漁業への理解促進

- ・漁業者は、海業により新たな収入を獲得しつつ、本業である漁業の持続的な振興に向けた対策等（知名度向上、養殖事業開発、磯焼け対策、環境対策等）を実施する。
- ・これにより、将来的に、漁業の経営体力強化、漁獲量拡大につなげ、市内産業間の取引拡大にもつながる
- ・また、観光客が訪れることにより小坪海浜地域に賑わいが生まれるとともに、漁業以外の産業でも取引が拡大することで、小坪海浜地域全体が振興し、地域の長期的な維持・発展の礎となる。

■逗子市の漁業者の類型 ※約半数が兼業

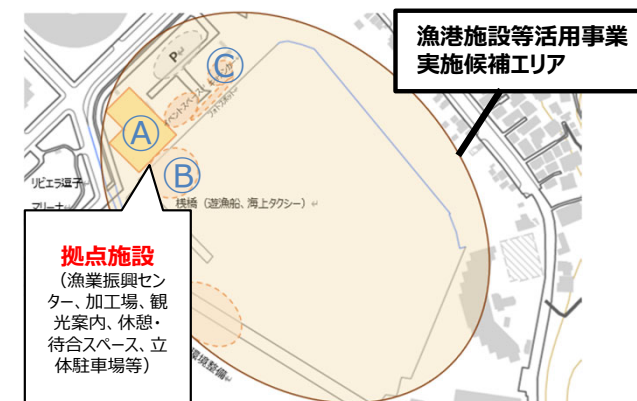
漁業専業 （漁業の売上が 100%） 52.9%	漁業主業 （漁業の売上が 50~100%未 満）17.6%	漁業主業 （漁業の売上が 50%未満） 29.4%
-----------------------------------	--	------------------------------------

■逗子市の漁業者の事業ニーズ調査



※3割以上の漁業者が新規事業の取組に意向あり

■漁港施設等活用事業候補エリア



■海業振興によって期待される効果

事業（アクティビティ、アウトプット）	中間アクトカム	中間アウトカム	地域へのインパクト
1 複合的施設整備 ①複合的施設整備 多目的広場の整備 防波堤の延伸 漁業者が利用できる 小規模加工場の整備	漁業環境の向上 より高く売れる商品の 開発・販売 水産品以外の売上の 増加 観光客の回遊の促進	海産物の改善への取 組み 漁業者、漁協の所得・ 雇用増 漁業者のモチベーション 向上、活用の場の拡大 町内事業者の所得・ 雇用増	地域経済の活性化 （所得、雇用増） 海洋環境を含む地域の 環境の維持・保全
2 漁業従事者による 水産品の加工・販売、 飲食提供活性化事業 水産物等を使用した 飲食物の提供	漁業体験や海洋教育、 小坪の歴史や文化等の 地域教育の実施 観光客数及び滞在時間 の増加 観光消費額の増加	漁業・地域振興の 将来的な担い手の育成 地域の賑わい創出、 地域のイメージ向上	歴史・文化・賑わいのある 小坪地域の維持・発展
3 海上タクシー 周辺観光地との間に 漁師タクシーを運航	近距離やレジャー・ボート 等の貸付け、浮城橋等を 設置 複合施設内に駐車場等を 整備	施設運営のための 安定した収益確保	
4 小坪地域の資源を 生かした体験観光・ 教育事業			
5 小坪エリアの交通 結節拠点化事業 （駐車場、交通案 内）			